



土曜の中学年クラスの保護者の皆様へ 2009年11月21日配付

- ★ 次週はお休みです。現地校の休みを利用して復習に努めさせてください。
本日持たせたノートには、今学期に学習した漢字プリントの熟語が書いてあります。
それぞれの熟語の下に、その熟語をふくむ短い文（最後に句点の。をつけて）を書かせてください。<http://jasakura.com/k/1.htm> や今までのプリントを参考に
聴音聴写の短文をそのまま書き写させるだけでも、作文でも結構です。全ての短文を添削して返却します。冬休み～春休み～と、熟語を使った短文作りを続けますので提出期限を守らせてください。
- ★ 音を表す平仮名、カタカナ、アルファベットと異なり、漢字は表意文字です。
例えば、“オン”と発音する“音と温”の学習の場合：「音を楽しむことが音楽で、空気の温度が気温」ととらえることが「漢字を表意文字として学習すること」です。
- ★ 昨年度の低学年クラスで平仮名とカタカナを聞いて書けるようになった児童のジャパニーズ力を伸ばす鍵は、漢字を表意文字として把握させ“どれだけ語彙を増やせるか”ということです。そのための短文作りですのでご支援下さい。